

12月

阿尾公民館だより

氷見市阿尾公民館
氷見市阿尾1015
TEL・FAX 74-3504



阿尾公民館まつり

10月28日(土)・29日(日)に阿尾公民館まつりが開催されました。阿尾地区住民の方や各施設、保育園、小学校等から書や絵画、写真、手芸、盆栽、菊等、計199点の作品が出品していただきました。ご協力ありがとうございました。



なお、28日(土)にはペタンク大会と子どもお茶会が行われました。

ペタンク大会

雨天のため海峰小学校の体育館でペタンク大会を行いました。12チーム36名の方に参加していただき、住民の交流が深まりました。



試合の結果は、阿尾Bチームが優勝しました。



子どもお茶会

学童保育で習っているお茶の作法を披露する場として子どもお茶会を行いました。子どもたちは、礼儀正しくキビキビと行動していました。

お茶を習っている子どもたちの保護者には、格別な味のような感じでした。

学習発表会

10月15日(日)、海峰小学校で学習発表会がありました。今年は入場制限もなくなり、通常の発表会に戻りました。子供たちは、元気ではつらつと演じていました。



***公民館主事の独り言**

「前向きに生きる」ことに疲れたら読む本 南直哉著 参照

人の視野は、状況でいろいろ変わります。

例えば、10cm四方の紙の上に直径10cmの球を載せたとすると、それは溢れんばかりに大きく見えるでしょう。焦っているときは、その状態です。

しかし、同じボールを1m四方の紙の上に置けば、その存在感はまったく変わります。「ああ、小さい球だな」と思うはずですよ。

人生に問題が起きたときも同じです。

問題を球に例えるなら、仮に視界が10cm四方しかないときに、10cmの球を目の前に置かれたら、視界全体がふさがれてしまいます。

でも、広々とした視界をもっていれば、そこにどんな大きさの球があろうと驚くに値しません。

生きるか死ぬか以外は大したことはない。これは、極端な言い方です。しかし、そこまで枠を広げてしまえば、今まで大きく見えていた問題が一気に小さくなります。するとスッと冷静になれるのです。

冷静になってから、その問題が本当はどの程度の大きさなのか。

自分の手に余るのか、それとも対処できるのか。

誰かの助けが必要なのか、やり過ぎせばいいのか。それが見えてきます。

”問題を取り扱い可能にする”とはそういうことです。

○ 12月の講座案内

講座名	曜日	開設日	講師・責任者	時間	部屋
生け花 (池坊)	第1・3水曜日	6日 20日	西山栄津子	10:00~ 14:00	洋室
かな書道	第1・3月曜日	4日 18日	猶明 光華	13:00~	洋室
茶 道	第1・3土曜日	4日 18日	栗山 静子	8:00~	和室
学童茶道& 百人一首	原則毎週木曜日	7日 14日 21日 28日	栗山 静子	15:00~	和室
手 芸	第3火曜日	18日	伏木あい子	13:30~	和室
潮華会(新舞踊)	毎週土曜日	2日 9日 16日 23日 30日	大野 朝子	19:00~	和室
潮月会(新舞踊)	毎週金曜日	1日 8日 15日 22日 29日	大野 朝子	13:00~	和室
囲碁サロン	毎週月・水曜日	4日 6日 11日 13日 18日 20日 25日 27日		13:30~	和室
フラダンス	第1・3月曜日	6日 20日	東軒みさ子	19:00~	和室
常磐会書道教室	第2・4土曜日	11日 25日	名苗くみ子	10:00~	洋室

○阿尾公民館からのお知らせ

・12月の「ふれあいランチ」は、12月9日です。

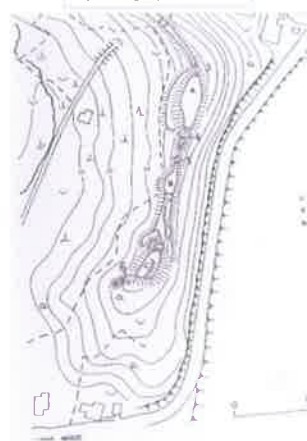
○おらっちゃん風土記(山城編)

※「山城探訪」 氷見市立博物館

あまり知られてはいませんが、私たちの阿尾地域には、山崎城や阿尾島尾砦がありました。これらの山城について少し紹介します。

山崎城

阿尾島尾山砦



山崎城と阿尾島尾砦の位置や規模を氷見の山城分布図や縄張図から確認してください。

山崎城は、阿尾城の北東700mに位置しており、阿尾城の出城はないかと考えられています。現在、大半は国道バイパス工事のため消滅しています。

砦は東から南方に備えた形であり、南北朝の戦乱に伴って築かれたものでしょう。ごく少人数が守る一時的な拠点だったと考えられています。